

単元名	単元のまとまりの評価規準		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期 絵の具と水のハーモニー 絵 2	・筆の動かし方や水の量を変えて描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。 ・水彩絵の具や用具を使ってできる形や色、筆の動かし方でできる跡の違いなど、いろいろな表し方を工夫して表している。	・絵の具遊びで描いた形や色の感じをもとに、好きな形や色、描く心地よさから思いを広げて表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品のよさや面白さ、表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・描く心地よさを味わい、いろいろな描き方を試して絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
ふわふわ空気つんでつなげて 遊 2	・膨らませたビニル袋をたくさんつくったり触れたりしながら、形や色、ビニル袋の感触や活動する場所の感じがわかっている。 ・膨らませたビニル袋の積み方やつなぎ方など、体全体を働かせ、活動を工夫してつくっている。	・膨らませたビニル袋を積んだりつなげたりしながら活動を思いつき、どのように活動をするか考えている。 ・膨らませたビニル袋の形や色、感触、場所などの感じについて、感じ取ったり味わったりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・膨らませたビニル袋の感触などの心地よさを味わい、表現する学習活動に進んで取り組もうとしている。
生まれかわったなかまたち 立 4	・材料に触れたり変化させたりして表す形や色の組み合わせの感じがわかっている。 ・材料を変化させることを試しながら、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	・材料を変化させて表す形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・材料を変化させて表す形や色のよさや美しさ、表し方から自分の見方や感じ方を広げている。	・材料を変化させて表す形や色のよさや美しさ、表し方から自分の見方や感じ方を広げている。
カラフルねん土でマイグッズ 工 4	・カラフル粘土をつくりながら、形や色の感じがわかっている。 ・これまでの経験を生かし紙粘土に色をつけて形づくりながら、使ってたのしいものを工夫して表している。	・カラフル粘土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使ってたのしいものを思いつき、どのように表すか考えている。 ・つくったものを生活の中で使うことから、形や色のよさや美しさ、いろいろな表し方を感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・つくる喜びを味わい、カラフル粘土で使ってたのしむものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
かげのへんしん 遊 2	・影との関わりを通して、影の形や変化した感じがわかっている。 ・見つけた影をもとに、影をつけたしたり組み合わせたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	・影との関わりを通して、影の形や変化した感じなどをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 ・さまざまな影のよさや面白さを味わい、自分の見方や考え方を広げている。	・友達と協力しながら、影を変化させる学習活動に進んで取り組もうとしている。

光サンドイッチ 工 4 （選択）	・光を通す材料を扱ったり形を変えたりしながら、光があたるときの材料の形や色などの感じがわかっていいる。 ・光や影を意識して、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたり組み合わせたりして工夫している。	・光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに表したい飾りを思いつき、どのように表すか考えている。 ・光を通した材料の形や色に着目し、自分や友達の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・光を通したときの材料や飾りの美しさ味わい、飾りをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
はこの中の世界 工 4 （選択）	・箱や紙粘土などの材料を扱ったり、形を変えたりすることを通して、材料の形や色などの感じがわかっていいる。 ・箱や紙粘土などの材料やはさみなどの用具を適切に扱うとともに、これまでの経験を生かしなが	・紙や箱の形から表したい世界を想像して、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品を鑑賞することを通して、材料や表し方の工夫を感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・材料を選んだり、表し方を工夫したりして、箱の中の世界をつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
けずってつけてわたしの形 立 2	・粘土の削ったりつけたりする行為を通して、粘土でできる形の感じがわかっていいる。 ・手や指、道具を使い、粘土の表し方を工夫して表している。	・削ったりつけたりしながら、どんな形にしたいか、どのように表すか考えている。 ・いっしょにつくっている友達の作品や、他のグループの作品からよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	つ・くりだす喜びを味わい、削ったりつけたりして立体に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
2 学期 すきな色ですてきな花を 絵 2	・好きな色の絵の具を選び、身のまわりにある花を絵に表すことを通して、表れる形や色などの感じがわかっていいる。 ・表したい感じに合わせて、絵の具の色の組み合わせや、筆の動かし方を工夫して表している。	・花の形や色、匂いなど、感じたことをもとに、自分の表したい花の形や色を見つけ、どのように表すか考えている。 ・絵の具の色の組み合わせ方や筆の動かし方の工夫によって表れる形や色などのよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・描く心地よさを味わい、好きな色で花を絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
にじんで広がるものがたり 絵 4	・クレヨンやパスで描いた形の中に絵の具をたらしてにじみをつくりながら、形や色などの感じがわかっていいる。 ・にじみでできる形や色をつくり、それらの組み合わせを工夫して表している。	・にじみでできた形や色の感じから自分のイメージをもち、表したいことやお話を思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品を見て、よさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・にじみを生かして自分の色の世界を表すことをたのしもうとしている。
ようこそ！アミアミワールド 遊 2	・網に触れたり、場所に関わったりしながら、その形や色などの感じがわかっていいる。 ・網を広げたり、ねじったり、くるんだり、結んだりして手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	・大きな網をいろいろな場所にかけることからイメージを広げ、活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 ・自分や友達の活動のよさや面白さを感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・友達と協力しながら、網を使った学習活動に進んで取り組もうとしている。

このカタチへんしんすると 絵 2	・表と裏で絵が変身するクイズを通して、同じ形でも見る人によって違って見えるおもしろさに気づき、形や色の感じがわかってる。 ・表したいクイズの絵に合わせて、描き方を工夫して表している。	・見方を変えることから描きたい絵の裏の絵を思いつき、どのように表すか考えている。 ・クイズを通して、友達の作品の表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・友達のアイデアや作品のよさに気づき、つくった作品で互いにクイズをたのしむ学習活動に進んで取り組もうとしている。
みんなでつくろうねん土ランド 立 2	・粘土に触れたり動かしたりすることを通して、粘土のできる形の感じがわかってる。 ・握る、ひねる、積み上げる、つなげるなど、手のさまざまな部分を使い、粘土の表し方を工夫して表している。	・粘土の感触や働きかけてできた形などからイメージを広げ、表したい「ねん土ランド」を思いつき、どのように表すか考えている。 ・つくりながら自分や友達の表し方のよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	・自他の感覚やイメージを共有しながら、友達と協力し、粘土でつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
ためしてあそんでマグネット 工 4	・磁石の働きをもとに箱や色紙など身近材料を組み合わせながら、形や色などの組み合わせの感じや動きの特徴がわかってる。 ・箱や色紙などの材料や用具を適切に扱うとともに、手や体全体を十分に働かせ、自分の表したいおもちゃに合わせて表し方を工夫して表している。	・箱や色紙、身近材料などの組み合わせ方や磁石の特徴から感じたこと、想像したことから表したいことを見つけ、動きや形や色などを生かしながらどのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・つくりだす喜びを味わい、磁石の働きを生かしたおもちゃをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
未来にタイムスリップ 絵 4	・夢をかなえた瞬間を思い浮かべ、その場面に合ったポーズと形や色の感じがわかってる。 ・描画材料を使った経験を生かし、夢をかなえた瞬間の場面に合わせて表し方を工夫している。	・自分が夢をかなえた場面を思いつき、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・自分の夢を絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
ふしぎな乗りもの 絵 4	・不思議な乗り物を絵に表すことを通して、身近なものの形や色の感じがわかってる。 ・不思議な乗り物の形や色を、自分の思いに合わせて、描き方を工夫して表している。	・身近なものからイメージを広げ、思いついた不思議な乗り物やお話を考えている。 ・形や色、その組み合わせや構成のよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・想像を膨らませることに関心をもち、不思議な乗り物を描く学習活動に進んで取り組もうとしている。
トントンくぎ打ち コンコンビー玉 工 4	・金づちを使って釘を打ったり、材料を打ちつけたりしながら、形や色の感じがわかってる。 ・釘や金づちを適切に扱い、釘の打ち方や材料のつけ方を工夫して表している。	・ビー玉が転がるコースを考えながら、つくりたいものの発想を広げ、釘の位置を試したり、ビー玉の動きを確かめたりしながら、転がるとたのしい仕組みを考えている。 ・自分や友達がつくったコースで遊び、それぞれのよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	・釘を打つ感触を味わい、友達と協力して、コースをつくったりつくったコースで遊んだりする学習活動に進んで取り組もうとしている。

3 学期 えっへん！わたしが主人公です 鑑 2	・気に入った架空の生き物の表し方を工夫して表している。	・気に入った架空の生き物の形や線、色などの感じをもとに、自分なりのイメージをもってお話を考えたり、絵を描いたりしている。 ・気づいたことや想像したことについて、友達と話し合い、自分の見方や考え方を広げている。	・想像をしたことを描いたり、友達と互いの考えを話し合ったりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
のこぎりザクザク つないでつけて 工 4	・のこぎりで角材を切りながら、いろいろな角材の形の感じがわかっている。 ・のこぎりの扱いに慣れ親しみながら、どのようにのこぎりを使うとよいか考え、切り方や木切れの組み合わせ方を工夫している。	・切ってできた形の感じから想像を広げ、つくりたいものを思いつき、どのように組み合わせて表すか考えている。 ・自分や友達の作品のよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・木の感触に親しみながら、のこぎりを使って角材を切ることをたのしもうとしている。
うつしてふえるよでこぼこさん 絵版 4	・身近にある凹凸のある材料を集めたり、版にして紙に写したりすることを通して、表れる形や色の感じがわかっている。 ・身近にある凹凸のある材料を組み合わせた版のつくり方や、インクの色 of の組み合わせ方や写し方を工夫して表している。	・「でこぼこさん」を想像して版の形を考えたり、イメージを広げて写し方を考えたり、写したのから想像を広げたりしている。 ・友達と作品を見せ合い、よさや面白さ、いろいろな表し方を感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・身近な材料の凹凸に関心をもち、「でこぼこさん」をつくったり写したりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
わくわく！スーパーランドセル 工 6（選択）	・ランドセルの中の様子を想像して表す活動を通して、材料の形や色などの感じがわかっている。 ・ランドセルの中の様子を想像して表す活動を通して、これまでの経験を生かし、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	・ランドセルの中の様子について想像したことから材料などを生かし、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達のランドセルの工夫や造形的なよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	・自分や友達の作品のよさやつくりだす喜びを味わい、想像の世界をランドセルの中に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
みんなでオン・ステージ 工 6（選択）	・空き箱と輪ゴムを組み合わせながら、形や色などの感じや音の出る仕組みの特徴がわかっている。 ・箱や角材などの材料や用具を適切に扱い、これまでの木や接着剤などについての経験を生かし、手や体全体を十分に働かせ、表したい弦楽器に合わせて表し方を工夫して表している。	・輪ゴムのかけ方やネックの取り付け方、空き箱や容器の特徴から感じたことや想像したことから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 ・自分や友達の作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	・つくりだす喜びを味わい、弦楽器づくりをしたり友達と演奏したりする学習活動に進んで取り組もうとしている。